

地域政策コース

観光・文化分野

→ 地域を活性化する観光や文化分野の事業や政策について学び、これらに関わる仕事を  
通して社会貢献することを目指します。

何が身につくのか、育成する人材像は

→ 地域社会の振興に貢献するための理論や手法を学ぶことを通じて、地域貢献という視点から社会で活躍できる人材。

能力を活かせる分野・職業等	目標とする資格等	学ぶべき分野
地方自治体の観光・産業振興部門、旅行会社、イベント企画会社、観光・文化施設	国家・地方公務員、旅行業務取扱管理者(国内・総合)、国内旅程管理主任者、TOEIC、経営学検定、コミュニケーション検定、ビジネス実務マナー検定、社会調査士	観光論、観光政策論、地域文化論、地域経済論

科目区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	3年次終了時 修得目標単位	卒業 要件
副専攻科目		28		14		10			52	46
演習科目	ゼミナールⅠA ゼミナールⅠB	2 2	ゼミナールⅡ フィールドワークゼミナールⅡ	(4) (4)	ゼミナールⅢ フィールドワークゼミナールⅢ	(4) (4)	ゼミナールⅣ フィールドワークゼミナールⅣ	(4) (4)	12	12
主専攻科目	基礎科目	公共経営学入門 公共経営論 スポーツ産業概論 アミューズメント産業概論 簿記原理 経営学概論Ⅰ 経営学概論Ⅱ	2 2 2 2 (4) (2) (2)						12	12
	基幹科目		NPO論 NPO経営戦略論 現代社会と公共倫理 地方自治論 公営企業論 観光論 社会貢献論 社会政策Ⅰ 社会政策Ⅱ 財政学Ⅰ 財政学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 (2) (2) (2) (2)	地域経営論 公共政策 地域経済学Ⅰ 地域経済学Ⅱ アミューズメントビジネス経営論	2 2 2 2 2		28	20	
	地域政策コース		余暇文化社会学 地域観光史 都市計画	2 2 2	地域文化論 生活文化論 観光政策論 都市経済学 地域環境学	2 2 2 2 2	環境情報論 住宅政策	2 2		
	スポーツ・レジャーコース		余暇政策論	2	スポーツ文化論 公営キャンブル論 リゾートマネジメント	2 2 2	地域スポーツ論 レジャーと法	2 2	30	26
	コース共通				公共経済学Ⅰ 公共経済学Ⅱ 海外地域研修	2 2 2*	公企業会計総論	2		
他学科設置共通						地域産業振興論	2			
全学共通					ビジネス・インターンシップ	2*				
自由選択科目	キャリアデザイン入門	2*	キャリアデザイン応用	2*						8
修得単位	演習+主専攻				(履修制限単位外の単位数含む)	38		16		
	副専攻との合計				(履修制限単位外の単位数含む)	48				
履修制限単位		44		46		46		48		

※同一科目区分内で、単位の欄に( )がついている科目は、いずれかを選択してください。  
 ※基礎科目区分においては、「簿記原理」、又は「経営学概論Ⅰ」「経営学概論Ⅱ」の、いずれか4単位を選択してください。  
 ※基幹科目区分においては、「社会政策Ⅰ」「社会政策Ⅱ」、又は「財政学Ⅰ」「財政学Ⅱ」の組合せで4単位を選択してください。  
 ※単位の「\*」がついている科目は、履修登録の制限単位数とは別に登録することができます。  
 ※専門科目区分においては、選択したコースより16単位以上を修得しなければなりません。